



ホーム » [ブログ](#) » [財団個人 Bトレ走行技研ゴーン社研究室](#) » 鉄道模型コンベンションの出席、自分視点ドキュメント。 [このコンテンツを通報する](#)

財団個人 Bトレ走行技研ゴーン社研究室

[ブログ](#) [コレクション](#)

2009/08/22

鉄道模型コンベンションの出席、自分視点ドキュメント。

[その他](#) 2009/08/23 00:45



はじめは8月に入ってすぐのメールでした。

トレイン・トレイン事務局から、突然の出席協力の依頼。
メールの内容は、車両貸し出しのお願い、展示方法の説明くらいのものでした。
準備期間はあまりに短く、なによりメールが届いた理由が判らなく、正直言ってスパム(迷惑)メールかと勘繰った程です(笑)

「トレイン・トレイン」は所詮、アシアル(株)というIT企業のアプリケーションサーバ無償提供サービスです。
極端に言えば、我々ユーザーにとっては2chと似たようなもので、IT企業としての利益追求に至る構図が異なっているわけです。

私はIT企業に勤める人間として、合併統合して消えていくIT企業も多い中、SNSの無償提供、そしてユーザーの激しい増減・何事も当たり前の意識を持つユーザーへの対応・クリック一つに費用を支払ってくれるスポンサー探しなど、無償SNSの運営がどれだけ大変な事か(同時に運営ノウハウも得られるわけですが)、一応判っているつもりです。

その彼らが声を掛けてきたという事実は、業界での注目度を上げて生き残りを図るために、JAMという集客数(注目度)を見込めるイベントに参加し、ブースを借りる費用に見合うだけのクオリティを持った出展者を探して、一本釣りメールを送ったのだらうと(勝手に)解釈して受け止めました。

メールの真意はどうあれ、白羽の矢が立ったという事実。
理由を聞いたからといって、私にできる事は「Yes or No」の返事だけ。
これは大変に光栄な事だけど、大変なことになった(笑)、と思いました。

取り敢えず、迷惑メールの疑いをアタマの片隅に置いたまま(笑)、運営ご苦労方の言葉とブログ(ネットアプリケーションとサーバ)を使わせていただいている御礼、車両貸し出しをお引き受けする旨のメールを送りました。

そしてOKしたからには、事務局要求に遅れること無く、責任を持って完遂する覚悟を決めました。
展示したからといって、出展者パスで出入りできること以外にメリットはありません。
アシアル(株)の企業活動「トレイン・トレイン」の結果としてのSNSユーザー獲得(捕まっちゃった[笑]我々という構図)、無償SNSのユーザによる事実上のボランティアな訳です。
ボランティアですから自己責任ですが、OKした事に対する責任はあるので要求は基本的に果たさないとい

[ブログを投稿](#)



ゴーン社

[前のページ](#) [次のページ](#)
Bトレインショーティーの魅力に嵌まっています。それから、パワーパックの自作も大好きです。絵心...

[プロフィール](#) [作者のサイト](#)

最新の投稿

- [鉄道模型コンベンションの展示品、我が部屋に戻る。](#)
- [鉄道模型コンベンションの出席、自分視点ドキュメント。](#)
- [Bトレ 強制振子機構を組み込んだ381系\(27\) テスト走行の動画](#)
- [Bトレ 強制振子機構を組み込んだ381系\(26\) 真鍮パイプ方式 Again](#)
- [Bトレ 強制振子機構を組み込んだ381系\(25\) 強制振子と台車の話。](#)

作者のコレクション

- [パワーパック](#)
 - [「電車でGo! 2ハンドル」み組み込んだ、自作アナログPWMパワーパック](#)
- [車体改造](#)
 - [Bトレインショーティー 自然振](#)



返答メールのあと、保険・発送返却・費用負担・セキュリティなど記した詳細連絡メールが届くまで数日掛かりました。

最初のメールがあまりにシンプルで、ユーザーに予断を与える余地が多い文面(と私は思いました)であったため、様々な返答メールの中身に事務局も戸惑った事と推測しますが、私的には「やっぱり怪しかったんかな～、そーんな美味しい話なんか無い無い」みたいな、勘繰る日々が続きました。正確には、勘繰る事くらいしか準備できなかったのですが。

その後は、手間のかかる事務手続きと、自分の思い込みから作り上げる事となった立体展示、自分のテーマである振り式車両の開発展示、展示に連携するブログの執筆が待っていました。

いや、事務はともかく、残りは自分で勝手に忙しくしたんですね。

しかしながら「トレイン・トレイン」の出展は、JAMとしては数少ないIITと鉄道の融合した世界です。車両展示とブログのコンテンツ連携は当然と思っていましたので、特に終盤、頑張って日記を連日アップしていました。

展示に至る舞台裏作業である事務に関して、私のケースを紹介。

他の出品者さんとは異なる部分があると思います。

(1)貸し出し車両は美術品扱いとして保険金を掛ける

費用内訳(車両費、改造材料費、製作時間、そして使用材料)の提出。

私の場合これが一番大変、でも保険金額の基礎となるので。

損壊が判るよう、全車個別の写真を事務局経由で保険業者に提出。

保険対象とする単位をどうするか。私の場合は純粋に車両のみ対象とし、展示台・動揺装置(クハ381を揺らせる機械)は対象外としました。

依頼は車両貸し出しであって、展示台・動揺装置は私が勝手に思い込んで(楽しんで)作った、というのが理由です。

(2)貸し出し車両の輸送方法の決定

前日持込み、又は19日までに郵送必着、のどちらかを事前通告。

(3)来場するとしたら、日程の通知。入場方法は別途連絡。

私の場合、交通費の目処が立つ前に決める必要がありました。

行くべきか止めるべきか、かなり悩みました。(無収入なので、詳細後述)

(4)(1)～(3)、ほか不明点は8月12日までに要決定

事務局とメール・電話で個別に問い合わせること幾度か。

・車両に関する説明文の提出

特設ページの解説文に反映されました。

私の展示品は、詳細連絡メールが届いてから車両含めて、実質一週間で完成させたものです。

8月は他に何をしたのか思い出せない程のドタバタ振りです。

もっとも私は、現在、会社を休職しており(うつ病の再発)収入も無いのですが、千載一隅のチャンスと思い(うつ病の軽躁状態)、間に合わせる覚悟を決めて、生活費である財形貯蓄を切り崩して部材を買い、ネットオークションでいろいろ処分して交通費を作る。

そういった事ができる時間があったからこそ、注力できました。

期間中、無気力に陥りダウン、寝たきりの日もありましたが、最終的に体力的・気力的にも幾分か自信を取り戻せた、と感じています。

そして、JRバス2泊の弾丸ツアーで行く東京ビッグサイト。

個人的には「13号地」の荒涼が好きでしたが、面影もありませんねえ。

まさか過日の荒涼ぶりと極めて対象的な「大江戸温泉物語(という名のゲーセンw)」に友人達と入湯するとは、思いも寄らず。

ふたを開けてみれば、単純に車両だけ送ってもよし、夕庵さんのように写真製版(?)された、量産メーカーの展示に劣らない(実際、メーカー品と勘違いさる向きも少なくなかった)高品質な展示台あり・・・。

展示車両も日替わり、と聞いて軽く目眩がしました orz

ちなみに、出展者パスに「コーン辻」と自分で間違っていたのをピラ配りのお嬢に指摘されたのは、帰る直前、最後のノックアウトorz
#濁点ないんですけど…だって。

さて、私の立体展示は、振子機構・D51・マイテ49-2の、それぞれ台車に特徴があるところをお見せしたかった、という思いから生まれたものです。

そのため、アクリル鏡を貼った床材から約1cm高いところに透明アクリルを載せて、線路を接着して車両を固定したわけです。

車両の間隔が狭い私の展示方法は顔を近づけて見るのには良いのですが、全体を覆う巨大なアクリルカバー&展示スペースに圧されてしまい、相対的にゴチャゴチャと観にくいものになってしまいました。

負け惜しみっぽくなりますが、振子式、特に強制振子機構は曲線に置いて傾けないと、何を提示したいのかわからなくなる(という経験を何度もした)からなのです。
クハの前面を取り外して横に置いておいたのも、そのためです。

内部構造、見て頂けましたでしょうか…
揺らせる仕組みを理解して頂けたでしょうか…

そして、私はトレイン・トレインに貢献できたでしょうか。

未筆ながら、お会いした車両作者の方々、ならびにトレイン・トレイン事務局の方々、今回のチャンスを与えて頂き、本当に感謝しております。
夏のいい思い出になりました。

特に、コーン辻を指摘した…じゃなかった、自前でプリント基板を業者発注しPQFPのdsPICを自分で載せて(写真参照)、デモ運転を見せてくれて商品化を目指すと言ったスタッフの彼、マジで尊敬してます。
ついでにデバッグ請け負ってバグレポート出しまくって差し上げます!(ウソです)

このブログは参考になりましたか? Yes

[← 前の日](#)

[次の日 →](#)

コメント(11件)

コーンさん?違った(笑)コーン辻さんお疲れ様でした。何度かブログ内外でヤリトリをしていたその裏で色々な葛藤があったのですね、本当にご苦労様でした。そしてイイ勉強になりました。ゆっくりお休み下さい。

 [OROHANE10さん](#)  2009/08/23 01:06

[→ 削除](#)

こんばんは。

JAMでは色々とお疲れさまでした。

病気療養されている中、かなりのバイタリティを注がれて展示を用意されたご様子で、工作中熱中症で倒れ、本来展示予定のモノが間に合わなかった自分とは違い頭が下がる思いです。(汗

振り子方法、簡単なモノは自分も色々雑誌の紹介記事等目にして来ましたが、ブログの方も含めて拝見しましてその巧みなギミックに鱗が落ちてしまいました。

それも振動装置使って実演されてしまうと、いやはや、本当に恐れ入りました。m(_ _)m

事務局からのお誘いがあったにもかかわらず、お断りしてしまった1人です。
自分の場合、カプラー関係の加工や内輪受けネタ工作ばかりで、衆目に耐え得るモノが無いと判断いたしました。

鬱や類似症状、やはりつらいですね。自分は職場復帰してJAMにも行けない忙しさになっていますが...
時々鬱状態に陥ります。

JAMではいろんな方々に会われたようですね。
それが良い刺激となって、少しでも快方に向くと良いですね。

おはようございます。
ゆらゆらとれる展示を拝見して、「上手な見せ方だなあ」とおもいました。
揺らし装置?からクランク?でゆらゆらと
出来上がりはシンプルで故障しづらそうですが、
位置とクランク長さで車両の揺れ具合のバランスは絶妙ですね。

こんばんは

この度はご一緒させていただきありがとうございました。

出展に際しては皆さん、様々な思いがあったかと思いますが、「トトレレを盛り上げよう」という意識で取り組んでいたのは共通していたと理解しております。

ゴーン辻さんの展示を拝見して

「見せ方」をよ〜く分かってらっしゃる方だなあ〜

と思いました。非常に凝ったディスプレイでしたし、ギミックを仕込まれた事で多くの方があ足を止めて熱心に観察されていたのが印象的でした。

車輛を単に並べていただいただけの私にとっては今後の課題となりました。

>OROHANE10さん

会場では唐突に不躰な物言いで、大変失礼しました。つい舞い上がったの言動ではありましたが、反省しております。

今後ともよろしく願いいたします。

>ブラックだいまおーさん

実は私もBトレのコキ・スパイラルに嵌まりかけた一人です(笑)

250000,350000を50000に塗り替えて、安治川駅出入り風にしてありますが、台車の入手が面倒で治癒(笑)しました。

Bトレ・コキの走行特性にも独特の物があるので、追って日記化してみたいと思います。

最後に、私の体調にお気遣いくださって恐縮です。ときどきは、こうしたイベントで心身を加速する練習をしないと復職してからが大変ですので、今回はいいチャンス・練習でした。

ありがとうございました。

>二之葉 認さん

声が掛かっていましたか。

やはり手を動かし、かつブログも書かれる方には事務局も反応していたという左証ですね。

わたしは今回、見せ方の方が重要だろうとさえ思いました。理由は日記のとおりです。

小技でも仕上がりや着眼にキレがあれば、あとは読み手に優しい解説だけです。

次回チャンスがあれば、ぜひ手を挙げていただきたいと思いました。

>PS22さん

あの動揺装置ですが、リンク機構の調整は延べ5日は要したと記憶しています。

トルクは弱く、振幅は大きい。モーターと同じ理屈なのは判っても「だからどーする?」という有り様でした。

あと、関節の形状もトルクロスに大きな影響がありまして、たかが真鍮で直径2mmにも満たない三角形に辿り着くまで、相当の試作をやりました。

試運転も3日程連続で実施し、安定性に自信を持ったのは梱包当日のことでした。

あのまま、部屋に飾っておきたいくらいです。

>渡瀬昭彦さん

ベタな言い方をすると、自分たちの居場所ですからねえ、大家さんに言われたのでは、一肌脱がない訳には…という意識はありましたね。

運営側にどのような意見が届いているか判りませんが、出展を見てくださったトレイン・トレインの参加者が、今回のやや複雑な事情を理解してくださるのを願って止みません。

さて「揺れる381系」ですが、動展示は拙いかなと思い、太陽電池を採用しました。これならスイッチ操作も無く、ただ置くだけで勝手に起動しますので「静展示が勝手に動き出した(笑)」ということで大目に見てもらえるかな、と読んでの確信犯的なものでした。

しかしながら、人間の本能を惹き付ける展示は必須だと思っており、私のメカ物はピンゴだったと思います。

振子機構の解説文はオマケみたいなものです。

気になるのは、やはりアクリル鏡の効果ですね。

展示に関して思い入れがあるのは台車構造です。

最初はプリズムを…と思ったほどです。高価なのと、当初の指定スペース(A4サイズ)では効果が出ないと思い諦めましたが。

>車輛を単に並べていただいただけの私にとっては今後の課題となりました。

これも事務局に「雑壇はできるか」と聞きましてたが、結局は集まる車両次第ということで判然とせず(当然ではありますが)、アクリルカバーの高さだけ聞き出せたのが幸いしました。

このような事情も、自分で展示方法を決めた契機の一つでした。

事務局も課題として認識したことと思います。

展示協力者を一本釣りすることの善し悪しはともかく、来年も続いてほしいとは思いますがね。

間違いなく楽しいのですから。

こんにちは

丁寧なコメント有難うございました。

今回の展示にあたっての熱い思いやご苦勞、他のメンバーの方への気遣い、そして周到な準備など大いに感銘を受けました。

>来年も続いてほしいとは思いますが、間違いなく楽しいのですから。

仰るとおりですね。

今回は事情が事情だけに止むを得ない部分があったかと思いますが、積極的に携わってみたいという声も出てきている様なので、次回開催に向けてコミュニティを盛り上げる可能性の芽が出来たのでは無いでしょうか？

その点においてもゴーン辻さんの展示は皆さんの意欲に火をつけるきっかけになったと思います(^ ^)/

 渡瀬昭彦さん  2009/08/24 10:11

 削除

[トレイントレイン使用可能タグ](#)の記載方法はこちらでご確認ください



ニックネーム ゴーン辻

コメント

コメントを投稿する

このブログを見た人は、下記のブログも見ています(2件)

[JAMに出展しております。](#)

 2009/08/21 21:37  夕庵さん

[第10回国際鉄道模型コンベンションレポート\(TOMIX編18\)](#)

 2009/08/22 04:24  ブラックだいまおーさん

[ユーキャンの介護事務講座](#)

働きやすく続けやすいと女性に大人気! 選ばれる3つの理由はこちら

www.u-can.co.jp

[自立支援請求ASP](#)

導入簡単、月額利用制、国保連請求用 CSV出力に対応 "日立ソフト"

hitachisoft.jp

[介護事務講座の資料請求](#)

大手4スクールの講座を 一括資料請求! 3分で完了

school.indivision.jp

[介護ソフトが月額7,980円](#)

カイポケビズが収益改善に貢献します 今すぐ3ヶ月無料体験をお試ください

www.kaipoke.biz

Ads by Google